

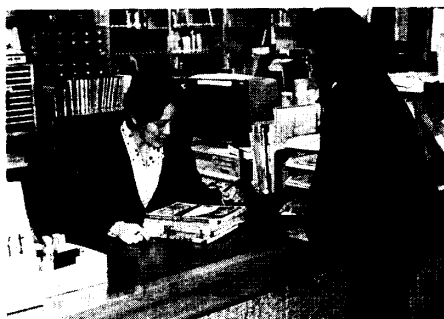
# 図書館通信

# 99

1992.3

## BOOKS

約70万冊の本があります  
 そのうち約20万が洋書  
 開架の8万冊以外の本は  
 書庫に. . . . .  
 端末/カード目録で調べ  
 カウンターに請求しよう



## REFERENCE

図書館の使い方が？  
 本が見つからない  
 静大に無い本を見たい  
 そんな時に  
 相談にのってくれる

## COMPACT DISCS



音楽の入ったCD  
 語学のCD  
 そしてCD-ROM  
 朝日新聞一年分や  
 OEDの全部が  
 一枚のCDの中に入っている  
 パソコンを使ってアクセス  
 レファレンスに申し込もう



## VIDEOS

学習用や語学用のビデオテープ  
 ドキュメンタリーや演奏会のライブ  
 2001年やアステア、もある

## PERIODICALS

1万種以上雑誌を所蔵  
 現在刊行中のものだけでなく  
 バックナンバーも見ることができる  
 新聞も縮刷版などで揃っている

## ===== 新入生特別号 =====

- 新入生へ
- 本ものを読もう/喜多尾道火児 . . . . . 2 ページ
  - 三余読書/鈴木恭治 . . . . . 3
  - 101通りの読書法/青木直子 . . . . . 4
  - 今時の新米先生のひとり言/寺西暢子 . . . 6
  - 原書とのつきあい/大森巍 . . . . . 7
  - 「華氏四五一度の世界」/田島慶吾 . . . . 8

+ 154(How you read 10,000 books in university & never use a Yen) 5ヶ

《新入生へ》

## 本ものを読もう

## 喜多尾道火児

受験戦争を乗り越えてきた新入生諸君にとって、図書館とはどんなイメージのものなのだろうか。受験勉強した場所ということで、これからも大学生として勉強していくのに格好の場所と考えているかも知れない。この大学の図書館にも膨大な図書(特に外国の学術雑誌)が保存されている。それらを利用しないのは損であるということは分かっている、まだまだ新入生ではそれらを活用できるレベルに達していないかも知れない。しかしすぐにレポート提出のための参考書が必要になる。そして4年生や修士課程に進めば、否が応でも大学図書館を利用せざるを得ない。今にイヤという程利用しなければならなくなるし、したくなる。

それよりも今できることは何か。受験戦争の時には究極の一つの答を得ることが目的であり、それが正解に一致するか否かが大切であった。しかしこれからは一つだけでなく多くの正解が存在する世界に立たされる。その中で自分の思考に合致した解答を選択もしくは指摘できることが大切になる。そのためには多角的・複眼的・動的そしてパースペクティブな視野を持った思考、つまり主体的な客観性を持つことが要求される。だから今は常識的な意味で図書館に親しむだけでいい。よく出入りし、ごく普通の本(ミステリであれば、パラドキシカルな見方が参考になるチェスタトン「ブラウン神父の無知」を推薦)から専門書(例えば、量子力学誕生の歴史が感動的な朝永振一郎「量子力学Ⅰ」を文科系の人たちにも推奨)までいろんな本ものに幅広く馴染んでおくことが将来図書館を利用するときに役立つだろう。

(電子工学研究所・電子材料)

How you read 10,000 books in university &amp; never use a Yen

## ● 目指すは、書庫に！！ ●

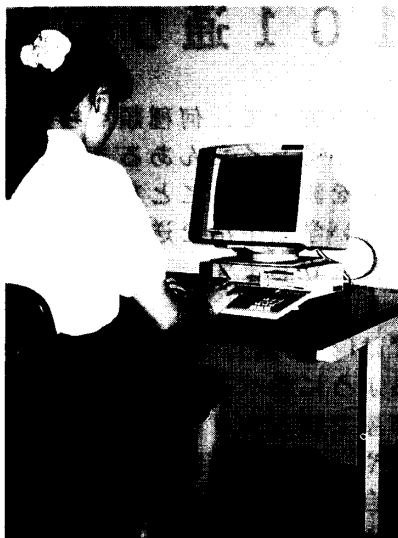
70万冊と図書館のガイド等を書いてあるが、図書館に行って、ひと回りしてみると、どう考えても、そんなに本があるとは思えない。図書館がウソをついている——と考える人は少ないだろうが、その数の違いに注意をはらう人も、また多くはないようだ。とりあえず、目の前に見える本を使って、図書館の利用は、それでオシマイ。

利用者に見えるかたちで置かれている本は——利用案内等では、開架図書、と書かれている——約8万冊に過ぎない。5階の開架図書閲覧室に7万、4階メイン・フロアに1万冊である。残りはメイン・フロアの下(1-3階)の書庫に置かれている。

この書庫の本は、当然、普通の利用者には見えない。そこで準備されているのが目録。①カード目録、②冊子体目録、そしてコンピュータの端末を使って検索する③オンライン目録。これらを使いこなすには、少なからずの努力が必要だが、使うと使わないとでは、図書館の有り難みが、まるっきり違う。しかも、その違いは、使ってみて初めて分かる。

## ◎ 端末 / タンマツ ◎

図書館の本の多くのものが書庫にあり、それらは端末で検索する、というので端末の前にすわりキーをたたくが、大学の図書館にはあまり無さそうなコバルト文庫がドッサリ出てくる。CD-ROMのJ-Biscが入っているディスプレイに陣取ったからである。参考調査係の周辺にあるそれらは、①学内蔵書検索用、②CD-ROM検索用、③ネットワーク情報処理用、と各種あるので、自分の目的にそった端末を使おう。



How you read 10,000 books in university & never use a Yen

《新入生へ》

## 三 余 読 書

鈴 木 恭 治

三余という言葉があります。これは読書に最適な三つの余暇のことで、冬、夜、長雨の時を指します。現代のような忙しい社会の中では、三余といえども読書の時間が持てないのが現状でしょう。もっとも当世の若者諸君は三余読書より三余ビデオ観賞の方がお好みかも知れませんが。

ところで読書と一口にいっても中身は様々です。漫画を読むのも広い意味では読書であり、大学生ともなれば必ず読むことになるであろう専門書を読むのも読書です。しかし自分の専門となる書物は、いずれ読むことになるでしょうから、三余には専門以外の書物の読書を心掛けて頂きたいと思います。一冊専門書を読んだら、その後に一冊の小説を読むことにしたらいかがでしょうか。自然科学系の諸君は文芸書を、文科系の諸君は自然科学系の書を読むことをお勧めしたいと思います。本学図書館には両方とも豊富に揃っています。

何故このようなことを勧めるかと申しますと、偏った読書をして欲しくないからです。バランスのとれた読書によって、バランスのとれた人間形成を行って頂きたいのです。知識を蓄えると同時に、心を磨いて下さい。グローバルな視野から物を考え、事にあたらないと、結果的に思わぬ方向に進んでしまうことがあります。

今世紀、石油化学の発展は我々に便利さと豊かさをもたらしました。科学者達は、研究開発にしのぎを削って来ましたが、環境問題やプラスチック廃棄物処理問題を起こしている現在の社会的状況を予測できませんでした。原子力についても然りです。

学術研究には科学的思考に加えて情緒的思考も必要だと、私がかねてから思っています。時間に余裕のある学生時代に、三余バイトではなく、是非三余読書をして頂きたいと思います。

(農学部・森林資源科学)

《新入生へ》

## 101通りの読書法

青木直子

本の読み方って、何種類ぐらいあると思いますか？101通りというのは嘘ですが、とにかくたくさんあることは確かです。そして、これから山のような教科書や参考文献を読破することを期待されている新入生の皆さんが、その量に圧倒されずに、楽しい学生生活を送るためには、目的に応じて読み方を変えろというストラテジーが役に立ちます。入学のお祝いに、とっておきの読書法をいくつかご紹介し

ます。まずは「つん読」。馬鹿にしてはいけません。うまくやる秘訣は、背表紙がいつも見えるように並べること、山を作るのに自分なりの分類の方法を持つことです。自分の部屋でぼんやりしている時に、本のタイトルを眺めると、無意識に授業で聞いたことや、どこかで読んだことの復習ができるからなのか、山の作り方の通りに頭の中で自分の知識が整理されるのか、確かな理由はわかりませんが、私の経験では、本を眺めているだけでも、学習効果があることは間違いありません。

これと似ているのが、こまめに書店に通うこと。本を買う必要はまったくありません。まず、静岡市内だったら、どの書店が自分の専門分野に強いかをチェックして、月に何度か、そこへ足を運んでください。何度か書棚を眺めるうちに、どんな人がどんなテーマで研究をしているのか、今はやっているのはどんな話題か、何と何は関係があるのかというようなことが自然にわかってきます。分野全体の大まかな最新地図を作るには、かなり有効です。東京や名古屋へ行く機会があったら、そこでもめぼしい書店を覗いてみてください。どこに何があるのか知っていれば、後で必ず役に立ちます。

ただし、日本の出版業界の現状は、出版されてから時間のたってしまった本を書店で見つけるのを非常に困難にしています。歴史的な価値のある本を見たかったら、頼りになるのは図書館しかありません。でも、残念なことに、静大では学部生は図書館の書庫には入れません。（オリエンテーション期間中が唯一のチャンス！）あまり特殊な専門書はありませんが、県立図書館や市立図書館は開架式なので、ぜひ、試してみてください。書店で書棚を見るのと同じ要領で、何時間かブラブラしていれば、きっと何か新しいことがわかるはず

です。さて、読みたい本がたくさん見つかってしまったらどうしたらいいかという問題です。いちばん時間のかからないのは、目次と巻末の参考文



献のリストにだけ目を通すというもの。これだけでも、その本がどんな系統の本で、何について述べているのかはわかります。もう少し良心的なのは、各段落の始めの文だけ読んでいくというもの。少し知っている話題だったら、これでも結構、理解できるものです。最近の雑誌論文は、始めに要旨がついているものも多いので、それだけ読むという手もあります。それから、有名な「斜め読み」。何か特定の事柄について知りたい時は、巻末の索引を使って、探している話題の書いてある部分だけを読むということもできます。そして、極めつけは、耳から読むこと。といっても、カセットブックのことではありません。友だちや先輩に、その本を読んだ人がいたら、何が書いてあったか、ちょっと教えてもらうのです。人に教えるというのは、自分の頭の中を整理するのに最高の方法だから、相手の勉強を助けてあげているのだと思えば、気がねする必要もないでしょう。

でも、でも、でも、熟読玩味しなければならない本というのも、たまには出てくるものです。そういう時は、ノートをとりながら読むことをお勧めします。講義を聞いてノートをとるように、色をつけるのもよし、絵や図を描くのもよし、好きなようにやってください。ノートをとろうとすると、読み過ぎてしまった細部の論理関係とか、書き手の意図とかが見えてくるものです。(時には、文章の欠陥も発見できます)線を引くのも悪くないけれど、かんたんに要点がつかめるような本でないと、引き始めたら止まらなくなってしまうことも多いし、一つの下線部と別の下線部との論理的な関係も捉えにくい。この方法は、もう少し気楽に読める、中身をよく知っている本の中に、お気に入りの表現を見つけた時などのためにとっておいたほうが無難です。

便利な読書法はまだまだありそうだけれど、紙数がつきました。では、Happy reading!  
(教育学部・日本語教育)

How you read 10,000 book in university & never use a Yen

### ■ 雑誌誌について ■

大学の図書館が、高校までの図書室や公共図書館と異なっている一番大きな点というと、雑誌の占める割合の多いことと、洋書の蔵書がたくさんあること。(後者については7ページでのべる)

大谷キャンパスには約1万誌の雑誌がある。バックナンバーもとってある。ここで注意して頂きたいのは、図書館と書かずにキャンパスとしたこと。雑誌の、特に最新の部分は、研究室に置かれているケースが多いからだ——3階の外国雑誌室以外では、図書館の中で雑誌を目にすることは少ないと思う。

どのような雑誌のどの部分(何年何月から何年何月まで所蔵しているか)が、このキャンパスのどこにあるか、図書館に来れば、それが分かるし、研究室との連絡もする。重要な情報が雑誌にしかのらないケースが、どんどん増えている。図書はいらない、雑誌だけあれば良い、と教官が述べる分野も少なくない。

《新入生へ》

## 今時の新米先生のひとり言 寺西暢子

中学生の頃でしょうか。なぜ、勉強するのだろうか、と思ったことがあります。「勉強しなさい。」と言う時の大人は、閻魔大王かお岩さんの親戚みたいに見えるのですが、そういう大人の視線を横目で見ながら、授業中、よく、教室の窓の向こうに広がる空間に、気持ちだけ飛んでいたことがあります。

ただ聞いているだけの授業は退屈でしたが、それでも、お話を読むのは好きでした。「国語」が「文学」に変わった頃から、少しずつ回りの景色が動き始めました。フランスの批評家達が、一時、「文学性(littérarité)」なるもの——文学とはなにか、を定義しようと試みていた時期があります。これはとても難しい試みで、その後、彼らの活動は色々な方向に分岐していきませんが、もしかしたら、「文学」=「あまり役に立たないもの」と定義することができるかも知れません。私の好きなものという、いつもあまり役に立ちそうもないものが多かったので。

役に立たないものをいくつもいくつも積み上げていくうちに、なにか意味が見えてくるような気がします。南向きの暖かな部屋で、おこたに入って好きな本を読んで過ごす時間のうちに、自分の居られる場所を見出すことができます。なぜ勉強するのか——学生さんの数だけ、答があるんじゃないかと思います。広いようで狭いこの空の下で、皆さんが沢山のあまり役に立ちそうにない本と、沢山のひとと、そして書物以外の様々な体験に出会う機会に恵まれるよう、心からお祈りします。

(教養部・フランス語)

How you read 10,000 books in university & never use a Yen

### ● コピーいろいろ ●

静岡大学で所蔵している資料のコピーをとる——これは、当たり前のことだし、館内ですぐできる。ただし、有料。静大に無い資料もコピーで取り寄せることができる。参考調査係で申し込む。今年の3月までは、郵便で所蔵先に照会をしていたが、この4月からは、東京の学術情報センターのILLシステムを使用。電子メールの一種と考えてもらえばよい。申し込みは、学術情報センターのコンピュータを介して、すぐさま相手先に届くことになる。少々料金はかさむが、FAXで送付してもらうことも可能。理論的には、申込みから20分後くらいには北海道大学や九州大学でしか所蔵していない資料のコピーを手にすることができる訳だ。

さらには、日本国内に無い資料もコピーで取り寄せ可能である。そのためだけ、という訳でもないが、The National Union catalog (A4版の図書1,000冊以上におよぶ全米図書館の所蔵目録)等が用意されている。静大に居ながらにして、外国の図書館でどんな本や雑誌が所蔵されているのか分かる——いちどは試してみる価値あり。

except photocopies

## ☆洋書がドカーンと20万冊☆

団精二こと荒俣宏は自分の大学の図書館でダンセイニの原書を見つけ、半コピー半手書き(手描き)の複製本を作ってしまったが(稀書自慢、紙の極楽/中央公論社)、その原因の半分は、そんなものが自分のすぐそばにあるとは考えもしなかったことによる。

荒俣氏の母校ほどではないが、静大にも新入生諸君が考えている以上に多くの外国語の図書がある。試しに、岩波書店やみすず書房などから出ている翻訳書の原書を探してみるとよい。見つかったら、両者を対照してみるのが面白い。誤訳が見つかるかも……。すくなくとも、入学直後が一番英語力があつた、ということがないように。

How you read 10,000 books in university & never use a Yen

《新入生へ》

### 原書とのつきあい

大森巍

これから卒業するまで、それぞれの専門の分野について講義や実験・実習を通して学ぶこととなります。指定された教科書は勿論ですが、紹介された参考書も積極的に読んで、専門の知識を深めてください。教科書や参考書のなかには英語で書かれたものの訳本がかなりあります。しかし日本語は自然科学を記述するには適していない言語といわれています。訳本を読んでいると、日本語としてなじまない表現によく出会います。私が教養部時代に、ポーリングの「一般化学」の翻訳本を教科書として使用していました。その中にどうしても書いてある意味が分らない箇所が出てきましたので、図書館で原書を探して読んでみると簡単に理解することができました。このような時には積極的に図書館を利用すべきです。

教養部時代にはさらに英語の学力もつけてください。自然科学系だから英語は入試で終わったということではなく、これから社会に出ても英語から逃れるわけにはいきません。最新の情報を入手するためには、英語で書かれた論文を読まなければならないからです。しかし最初から英語で書かれた参考書を読めとはいいません。先ず専門用語は日本語で十分に中身を理解し、その英訳を覚えた方が良いでしょう。一つには英和辞典の説明が必ずしも適切でないということもあります。その上で、自分の興味を引く分野の英語で書かれた参考書を少なくとも一冊手元に揃えてください。これには英語が簡明でしかも英語の表現の手本になる教科書用に書かれた本を勧めます。自然科学では一定のパターンの表現がいくつかあります。これらは教科書に必ず出てきますから、将来自分で論文を書く時に役立ちます。原書を読む時には、自分で論文を書くことを想定して自分なりのデータベースをつくりながら読む習慣を身につけて欲しいと思います。このような日頃からの備えがあれば、卒業研究で必ず読まなければならない英語の論文を辞書なしで読むことができるでしょう。

(理学部・放射化学研究施設)

《新入生へ》

# 「華氏四五一度の世界」

田島慶吾

昔、その正確な時期を既に忘却してしまった程の昔、レイ・ブラッドベリ原作による「華氏四五一度」という近未来を扱った映画を見たことがある。ある国で書物を読むことが禁止され、全ての書物は存在してはならないものとして焼却されるのであるが、一部のこの処置に反対する人(もちろん、この反対者はその行為が露見すれば処刑されるのであるが)は、一人が一冊の書物を暗記するという方法で、せめて書物の内容を後世の人々に伝えようとした。華氏四五一度とは書物が燃え出すその温度を示している。この映画のアレゴリーは決して我々と無縁ではない。世の権力者は常に自分の主義、信条に合わない書物あるいはその出版を禁止し、あるいはその書物を焼却したりして、その存在を否定しようとするのであるが、書物が何故にこれほどまでに過酷な運命を強いられるのであろうか。平凡な言い方であるが、それはやはり、書物が人間の本性そのものであるからであろう。自分の知識を、経験を、信条を、夢を、あるいは、妄想と狂気とを対象化した形で残したいという人間の根源的な欲求を、書物は体現しているように思われる。

従って、諸君が今、目にする書物の巨大な集積所は単なる専門知識の保管所ではない。それは人間の英知と愚考とがさらけだされている場所なのである。私はこんなにも賢く、人類の発展に寄与しました、私はこんなにも愚かな事を言い、世の人の物笑いの種となりなした、私はこんなにも人類を嘲り、人間の価値を貶めました、等々。あらゆる書物は我々に何事かを語っている。

どうか、専門書ばかりでなく、あらゆる雑多な本を読んで下さい。華氏四五一度の世界はあなた自身の心の中にある。  
(人文学部・経済理論)

## ライブラリー・オリエンテーションのお知らせ

PART ONE : 図書館および資料の利用法+書庫案内 (約30分)

4月14日(火) - 4月17日(金)

11:00 -、13:00 -、15:00 - / 入口ゲート横に集合

PART TWO : 利用者端末の使用法/静大蔵書の検索

4月20日(月) - 4月24日(金)

11:00 - 16:00の間、随時 / 4階端末

PART THREE : CD-ROMの使用法

5月11日(月) - 5月15日(金)

13:00 - 16:00の間、随時 / 4階端末

## 新入生のための図書館利用案内

静岡大学附属図書館館報「図書館通信」 第21巻第4号(通巻99号) 1992年 3月10日

発行所 静岡大学附属図書館

静岡市大谷836

TEL 054(237)1111

印刷所 (株)黒船印刷

TEL 054(286)0236